

デイサービスでのご利用者 との関り方と環境作り ～男性K氏の事例～

共同発表者：高橋絵梨・中本真理美
入口恵里香・永ノ間奈津子
吉山華代・岩永淳郎
田中美紀・鍬塚尚子
山田千鶴

◇はじめに

K氏

70歳という若さでデイサービスをご利用中

K氏の事例を通して、ご利用者様にとって過ごしやすい環境作りへの取り組みについて考える

◇事例紹介

K氏 70歳 男性 要介護5

主病名：脳出血・糖尿病・高血圧・失語症

家族状況：妻と娘と3人暮らし

ADL：食事は一部介助、他ほぼ全介助

◇経過

2017年4月 高血圧性脳出血と診断。

リハビリを経て車いす座位保持が可能となる。

自宅での妻の介護だけでは負担が大きく、負担軽減と入浴目的のため、当通所サービス利用となる。

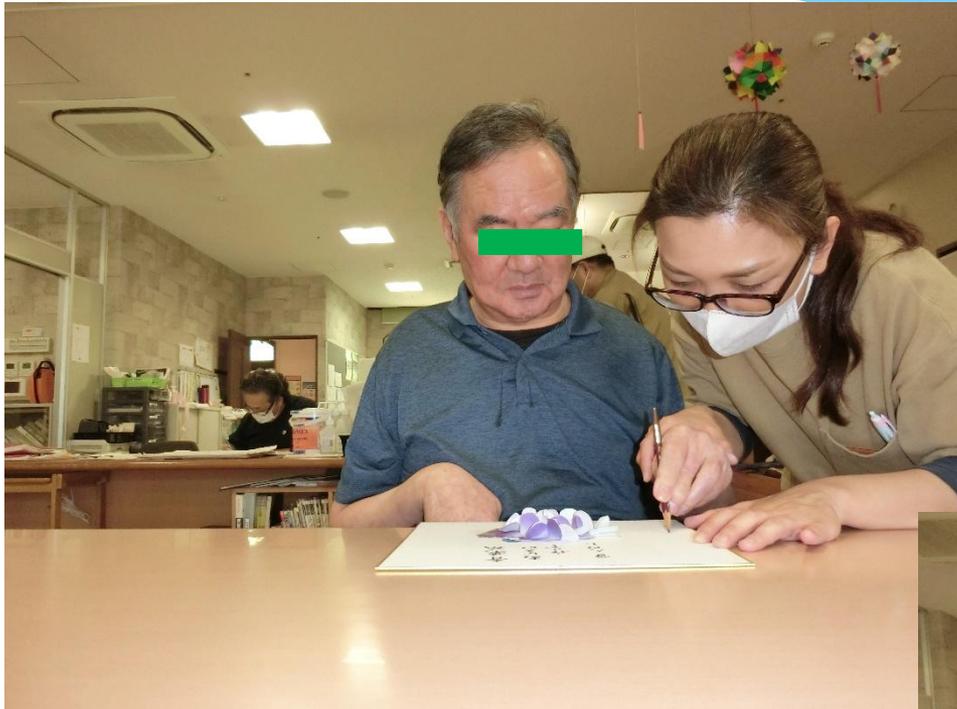
◇レクリエーション参加への取り組み①



◇レクリエーション参加への取り組み②



◇レクリエーション参加への取り組み③



◇レクリエーション参加への取り組み④



◇コミュニケーションについて



◇ 考察

介護者の偏った見方にとらわれた対応により、不安な思いをさせてしまっていた。

声かけや観察を通して、本人様が安心して過ごす事ができるよう日々の努力・実行力が必要。

◇おわりに

